

# ゆずのせん定作業マニュアル

- ① 安全に作業しましょう！
  - ・せん定バサミやノコギリ、脚立は適正に使用しましょう
- ② トゲに注意しましょう！
  - ・ゆずの樹には鋭く長いトゲがあるため、注意しましょう



ゆずの樹は、せん定することで日当たりや風通しが良くなり、病害虫を予防するほか、樹形が整えば、防除や収穫などの作業がしやすくなります。

## 1. 準備する物(服装と道具)

☆長そで長ズボン ☆長靴（底が厚いもの）  
☆帽子 ☆前掛け ☆厚手の手袋 ☆腕力バー  
☆せん定バサミ、ノコギリ ☆癒合剤



## 2. せん定時期

2月下旬から4月上旬にかけて行います。  
あまり早くしすぎると花がなくなってしまいます。

## 3. せん定のポイント

- (1) 作業しやすい樹形にすること
- (2) 収穫や手入れをしやすい空間を作ること
- (3) 樹の奥まで農薬がかかりやすくすること



## 4. 作業の流れ

### (1) 徒長枝を切る



徒長枝があると全体像が見えにくいいため、まず徒長枝をすべて切る。

### (2) 主枝、亜主枝を決める



全体のバランスを見て、主枝、亜主枝を決める。

### (3) 不要な枝を切る



樹の間に体や腕を入れやすくすること、内部まで農薬がかかりやすくすることを意識してせん定していく。

### (5) 癒合剤を塗る



おおむね直径2 cm 以上の切り口に癒合剤を塗る。

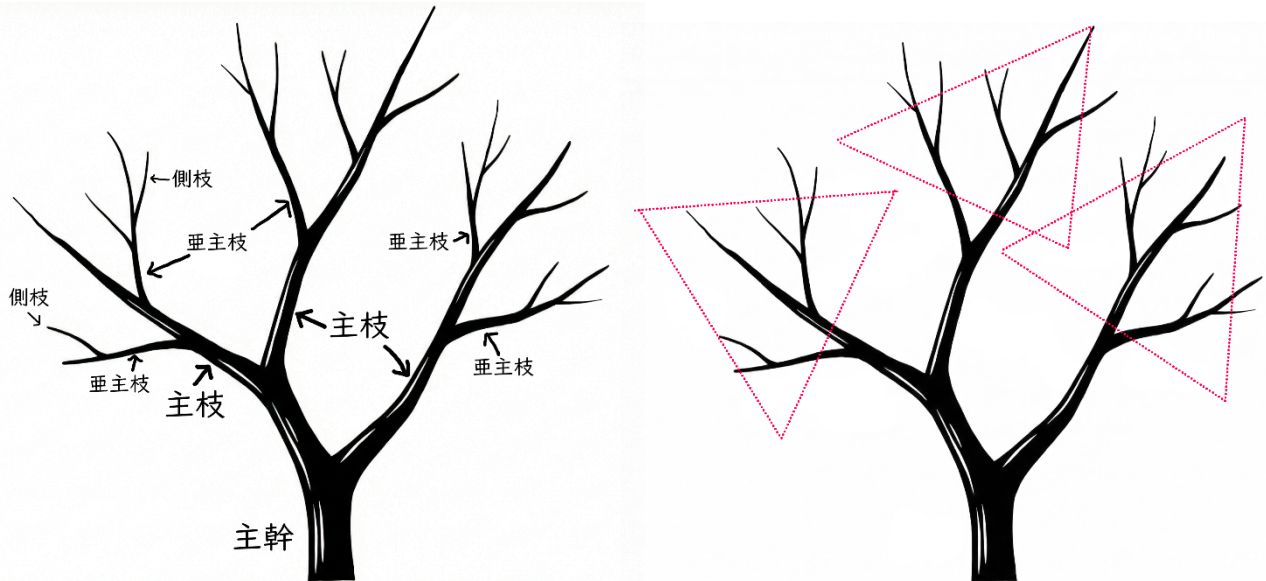
### (4) 必要があれば枝を誘引する



立った亜主枝や、枝どうしが近い場合は、紐やマイカー線などで誘引して引き下げる。枝の間に棒などを渡して、間隔を広げる方法もある。

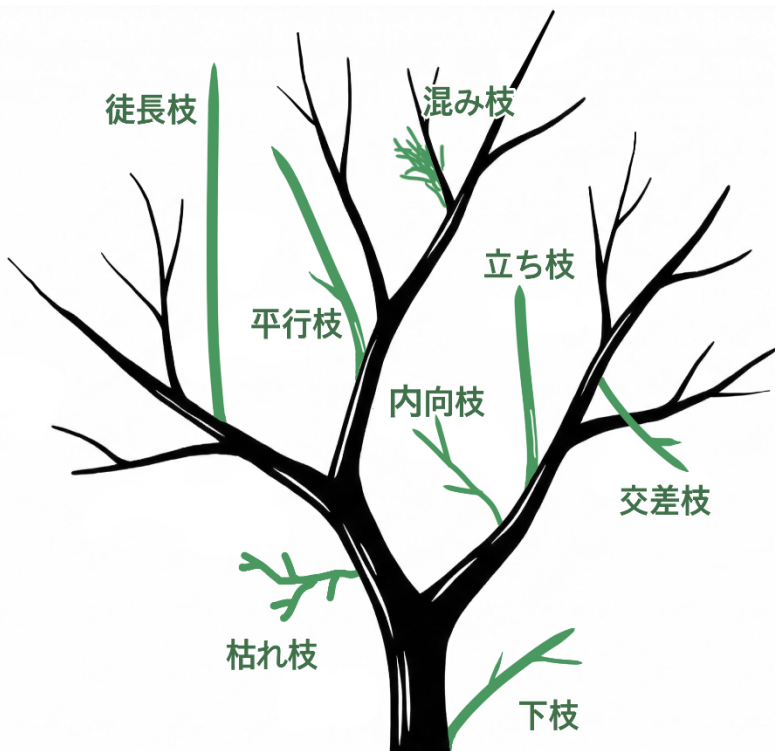
## 5. 樹形について

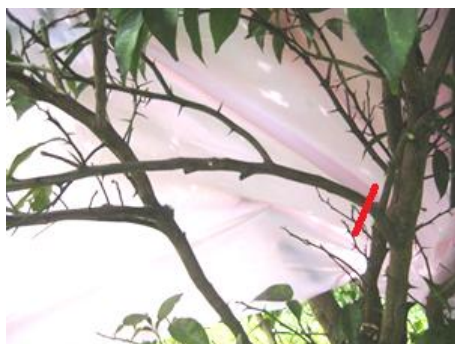
主枝は3～4本で、亜主枝は各主枝に2本ずつにします。  
主枝は三角形状にします。



- 主幹 : 根元から最上位の分岐部まで
- 主枝 : 主幹から直接分かれた枝で、樹形の基礎となる
- 亜主枝 : 主枝から分かれた枝で、主枝とともに樹形の骨組みとなる
- 側枝 : 主枝や亜主枝から横方向に伸びる枝

## 6. せん定する枝について





交差枝



徒長枝



立ち枝



枯れ枝



トゲ



病気の葉



下枝

作業の中で身の周りにある危険なトゲは適宜切る。  
また、長いトゲは次にゆずができたときに果実を傷つける可能性がある。



枝は基部を残さず切り取る。



ゆずのせん定作業

動画でも  
紹介しています！

本資料についての問い合わせ先  
阿南・那賀未来の農業づくり協議会  
阿南農業支援センター  
〒774-0030 阿南市富岡町あ王谷 46  
TEL : 0884-24-4182